



みちのく公園「里山地区」の「志」

みちのく公園「里山地区」は、仙台市の水瓶である釜房湖に面した里山です。ここにはかつて薪を採り炭焼きをしていた雑木林や、100年程前に植えられたスギ林があり、尾根には馬が荷を引いた里道、谷あいにはため池や棚田の跡もみられます。

みちのく公園では、この「里山地区」を、釜房湖という仙台市の水源を涵養するかけがえのない森であると捉え、その健全化のための樹林管理を行うとともに、人と自然とのかかわりが培ってきた里山の自然や文化を保全、継承し、今日に活かすことを目指しています。



2月6日（土）晴れ 休憩小屋の大改修

休憩小屋は活動の最初に作ったもの、平成24年の冬のことでした。あれから4年が過ぎ、柱が下がって全体が低くなり、屋根シートにストーブ煙突が触れて孔があき、シートも傷んでいました。そこで大きく改修します。

全体を解体して、構造体を組み立て直し、少し広くして、屋根シートも張り替えです。大仕事なので、全員参加です。次週も続きます。



●休憩小屋大改修

先週に引き続き、休憩小屋改修です。シートをはがし、屋根の垂木とりつけ、煙突部取り付け、壁補強材取り付け、シート取り付け。まだかかります。



2月13日（土）晴れ 自然セミナー

●森の自然セミナー

テーマは野鳥観察。西の土場からシシノゾキ方面を歩きました。観察でいた鳥、声だけ聞き取れた鳥。

- ・ヒヨドリ
- ・ツグミ
- ・カワラヒワ
- ・カシラダカ
- ・カラス（ハジブトカラス、ハシボソカラスの違い）



2月20日(土) 曇りのち雨 休憩小屋大改修

休憩小屋の改修はまだ続きます。おおものである屋根と外壁を張り替えました。外壁の下屋には、薪を積みあげて、保温効果を上げます。



●サイン柱製作

春に備えて、里山のもとからあった資源を解説するためのサイン柱づくりをしました。

➢ 防空壕跡 炭焼き窯跡 参道跡



■本日の主な活動

- ・ 休憩小屋改修
- ・ サイン柱製作
- ・ 原木伐採
- ・ 玉切り、運搬



2月27日(土) 雪のち曇り 森の楽校

●キノコのコマ打ち

「森の楽校」の冬の活動、キノコのコマ打ちをしました。今年のコマ打ちは、シイタケとナメコ。シイタケはコナラ、ナメコはサクラを原木にします。公園の南地区で伐採した木と、里山地区で伐採した木を使用しました。

前回のコマ打ちは、平成25年12月。あれから2年と2カ月が過ぎ、シイタケが初めて生え始めています。



●休憩小屋大改修

今日は、煙突取り付けと内装です。

大分、できてきました。



■本日の主な活動

- ・ 休憩小屋改修
- ・ 倒木片づけ
- ・ ログハウスづくり
- ・ 薪作り
- ・ 遊具づくり

3月の主な活動予定

3月5日(土)	森の自然セミナー(会員・一般) ボランティア活動
3月12日(土)	森の楽校(会員・一般) ボランティア活動
3月19日(土)	ボランティア活動
3月26日(土)	ボランティア活動 ボランティア勉強会

- 自然共生園と里山地区は、今では活動がばらばらになってしまいましたが、もとは一つの活動でした。コンセプトは互いに深く関連しています。
- コンセプトや活動の経緯を理解して、また一体となった活動を行うことができるように、合同の勉強会をします。